

関東地方ダム等管理フォローアップ委員会  
「第3回滝沢ダムモニタリング委員会資料」の閲覧について

平成18年9月11日に「第3回滝沢ダムモニタリング委員会」が、開催され、現在までの調査結果、および今後の調査計画等について審議が行われ、その資料をとりまとめましたので、下記のとおり公表します。

これは、平成8年から試行され、平成14年より本格的に実施されているダム等のより一層適切な管理に資することを目的として、管理段階又は管理に移行する直轄及び水資源機構のダム等を対象とした「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づくものです。

記

1. 閲覧場所 独立行政法人水資源機構荒川ダム総合事業所（総務課）  
住所：埼玉県秩父市上影森130-1  
電話：0494-23-1431（代）
2. 閲覧期間 平成18年10月13日（金）～（土曜・日曜及び祝日を除く）
3. 閲覧時間 午前10時から午後5時まで
4. その他
  - ・閲覧を希望される方は、現地にて申し込みをしていただきます。
  - ・資料の持ち出しおよび貸出はお断りいたします。
  - ・なお、議事要旨については、平成18年10月13日より、滝沢ダムのホームページ（[www.water.go.jp/kanto/takizawa/index.html](http://www.water.go.jp/kanto/takizawa/index.html)）でもご覧になれます。

平成18年10月12日

独立行政法人 水資源機構  
荒川ダム総合事業所

お問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 荒川ダム総合事業所  
電話 0494-23-1431（代表）  
総務課長：笠川 博（内線211）  
調査設計課長：江部 徹也（内線371）

## 「滝沢ダムモニタリング委員会」の概要について

### 1 背景

既に管理を行っているダム等については、その施設の機能や完成後の周辺環境等の変化を個々の項目ごとに調査し、その結果を公表してきたところですが、より一層適切な管理を行っていくためには、これらの調査やその結果に基づく対策の妥当性について継続して検証していくことが重要であることに鑑み、平成8年2月7日に建設省河川局長通達「ダム等の管理に係るフォローアップ制度の試行について」が通知されました。これを受けて建設省関東地方建設局及び水資源開発公団（当時）は、平成8年4月30日に「関東地方ダム等管理フォローアップ委員会」を設置しました。

その後、「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」につきましては、平成14年7月24日に国土交通省河川局長通達「ダム等の管理に係るフォローアップ制度の実施について」が通知され、本格的な実施段階へと移行しているところです。

### 2 モニタリング調査

平成20年度からの管理移行を予定している滝沢ダムにおいては、「ダム等の管理に係るフォローアップ制度の実施について」に基づき、洪水調節の実績や環境への影響等の調査を行うフォローアップ調査の一環として、調査の開始段階において、フォローアップ調査の内容よりも詳細に環境変化などを分析・評価するためのモニタリング調査を平成16年度から行っています。

モニタリング調査を実施するに当たっては、平成16年6月に関東地方ダム等管理フォローアップ委員会（第11回）のもと、学識経験者により構成される「滝沢ダムモニタリング委員会」を設置して、調査計画の作成又は変更及び調査結果の分析・評価について、意見を聴いて一層客観的、かつ科学的に行い、滝沢ダムの適切な管理に資するものとしています。また、調査結果及びその分析結果はとりまとめたものを公表しています。

### 3 滝沢ダムモニタリング委員会について

1) 委員会の開催 試験湛水期間中までは、年1回（9月頃）の開催としています。

2) 委員会の委員（五十音順、敬称略） : 委員長

委員	いけや 池谷	ほうぶん 奉文	財団法人日本生態系協会会長
委員	おぎはら 荻原	くにひろ 国宏	東洋大学教授
委員	まきばやし 牧林	いさお 功	埼玉昆虫懇話会顧問
特別委員	あさえだ 浅枝	たかし 隆	埼玉大学大学院教授
特別委員	おおと 大渡	ひとし 斉	元埼玉県水産試験場場長
特別委員	ささき 佐々木	やすし 寧	埼玉大学教授
特別委員	みしま 三島	じろう 次郎	桜美林大学名誉教授

### 4 今回の委員会について

滝沢ダムモニタリング委員会は平成17年9月27日に第2回が開催され、試験湛水中のモニタリング計画案の審議を行い、その後、試験湛水中のモニタリング調査を行ってきました。

今回の第3回委員会では、モニタリング調査の結果及び今後のモニタリング調査計画案等について、審議していただきました。

### 滝沢ダムの概要

滝沢ダムは埼玉県秩父市大滝で建設中の多目的ダムです。平成11年3月にダム本体建設工事に着手し、平成16年9月に本体コンクリート打設を完了させ、また、放流設備、管理設備、地すべり対策工事を進め、平成19年度事業完了を目指し、平成17年10月から試験湛水を行っています。

#### ダムの目的

- 洪水調節
- 流水の正常な機能の維持
- 水道用水の補給
- 発電



平成18年9月28日現在

#### 滝沢ダム位置図



#### ダムの諸元

- ダム形式：重力式コンクリートダム
- 堤高：140m
- 堤頂長：424m
- 集水面積：108.6km<sup>2</sup>
- 湛水面積：1.45km<sup>2</sup>

